

2024年12月23日

各位

会社名 株式会社セレス  
代表者名 代表取締役社長 都木 聡  
(コード番号: 3696 東証プライム市場)  
問合せ先 常務取締役 兼 管理本部長 小林 保裕  
電話番号 03-5797-3347

### 通期連結業績予想の修正及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、2024年12月23日開催の取締役会において、2024年5月2日に公表した2024年12月期（2024年1月1日～2024年12月31日）の連結業績予想および2024年10月25日に公表した期末配当予想につきまして、以下のとおり修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 業績予想の修正

2024年12月期通期連結業績予想数値の修正（2024年1月1日～2024年12月31日）

	売上高	E B I T D A	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 27,000	百万円 2,500	百万円 1,600	百万円 2,000	百万円 1,200	円 銭 104.48
今回修正予想（B）	27,600	3,000	2,200	2,800	1,500	130.62
増減額（B-A）	600	500	600	800	300	—
増減率（%）	2.2	20.0	37.5	40.0	25.0	—
[参考]前期連結実績 (2023年12月期)	24,070	1,707	1,118	1,217	451	39.57

#### 修正の理由

売上高につきましては、おおむね想定通りに着地する見通しです。営業利益につきましては、モバイルサービス事業のポイントの「モッピー」において、ポイント付与管理の徹底や広告仕入れの見直しが奏功し、売上総利益率が改善いたしました。さらに同事業のD2Cでは、機能性インソールの「ピットソール」や腸内環境改善サプリの「オイグルト」などの商品が売れ行き好調を維持し、利益に貢献いたしました。

また、2024年12月期第4四半期において暗号資産相場が活況を呈していることから、当社連結子会社の株式会社マーキュリーの損失幅が縮小、ビットバンク株式会社の持分法による投資利益が見込まれます。

営業投資有価証券と子会社のソフトウェアの評価損が想定されるものの、上記要因により営業利益、経常利益および親会社に帰属する当期純利益も前回発表予想を上回る見通しです。

以上を踏まえ、2024年5月2日に公表した業績予想を修正いたします。

※ 上記の各数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績は様々な要因により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

## 2. 配当予想の修正（増配）

### 2024年12月期配当予想の修正

	1株あたり配当金（円）		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想 (2024年10月25日発表)		40円00銭 (普通配当 20円) (記念配当 20円)	40円00銭 (普通配当 20円) (記念配当 20円)
今回修正予想		60円00銭 (普通配当 40円) (記念配当 20円)	60円00銭 (普通配当 40円) (記念配当 20円)
当期実績	0円00銭		
前期実績 (2023年12月期)	0円00銭	20円00銭	20円00銭

#### 修正の理由

当社は、企業価値の継続的な拡大と、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題だと認識しております。当社の利益配分につきましては、収益状況のみならず、当社グループの成長に向けた各種の投資等、今後の事業戦略および事業展開も勘案した資本政策に基づき、安定配当をすることを基本方針としております。

2024年12月期の1株当たりの期末配当につきましては、2024年10月25日公表の「配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」に記載のとおり、普通配当20円に上場10周年記念配当20円を加えた合計40円とする予定としておりました。しかし、このたび2024年12月期通期連結業績予想が前回発表予想を上回る見通しとなったことを受け、株主還元方針等を総合的に勘案した結果、1株当たり普通配当を20円増額し40円、記念配当20円を含めた1株当たり配当を合計60円とする予定です。

以 上